

グローバル展開プログラム(研究テーマ公募型研究テーマ)

◆課題:「グローバル人文学:日本文学・芸術・思想の普遍性の探求」

◆研究テーマ:「道元の思想圏:分析アジア哲学的アプローチ」

研究期間:H29.2~H31.9

委託費総額:15,753千円

<研究代表者>

出口康夫:京都大学大学院文学研究科/教授



<専門分野> 哲学

<Webページ>

http://kyoto-phil.sakura.ne.jp/wordpress/?page_id=10

<研究目的・概要>

日本思想は海外では思想史的遺物扱いを受ける一方、国内研究の英語発信が不十分

道元思想を軸とする日本・アジア思想を「哲学」として再構成する

- ・新領域「分析アジア哲学」の世界の代表的研究者を結集
- ・加えて、哲学者・論理学者・仏教学者等からなる学際研究グループを結成
- ・英語を使用言語とする国際共同研究を実施

英語論文集を発行することで、日本思想を21世紀哲学として再現役化し世界に発信

<研究計画の特徴>

- ・アジア思想を現代の分析哲学や非古典論理学のツールを用いて再解釈する新分野「分析アジア哲学」の手法を道元の思想圏に適用
- ・道元の思想圏が現代の生の哲学や自然観・人生観に対して持つポテンシャルも解明
- ・国内・英語圏のみならずアジア諸国の若手研究者を共同研究に参画させる

<目標とする研究成果>

道元の思想圏を対象とする分析アジア哲学の成果出版

英文論文集 The Cosmos of Dōgen と、その和訳・中国語訳の刊行

分析アジア哲学のプラットフォームの構築

分析アジア哲学の情報を集約し本研究成果を発信するHPを英語で構築
分析アジア哲学の次代を担う国内外の若手研究者の養成

<将来展望>

分析アジア哲学の世界的研究拠点の形成